

## バースデーの取り組み ～5領域の支援プログラム～

バースデーでは、子どもたちの発達を「5つの領域」に分けてバランスよくサポートしています！運動を中心にしながらも、ただ体を動かすだけではなく、考える力やコミュニケーション力、自己調整力も育めるように工夫しています。

### ① 健康・生活(自己調整・体調管理)



子どもたちが自分の体調や気持ちを意識し、無理なく活動できるようにサポートしています。

適度な運動を習慣にすることで、夜の睡眠リズムが整いやすくなり、心も体も安定します。

1日の流れが見通せるようになると、生活リズムや気持ちが安定します。スケジュールを確認することで不安が和らぎ、楽しい活動を知ることによって気持ちが前向きになり、モチベーションもアップ。こうした積み重ねが安定につながります。

バースデーでは、楽しく体を動かしながら、心と体のバランスを整え、生活リズムを安定させることを目指しています。

#### 💡 取り組み

- 「スケジュール表」で1日の流れを確認！（始まりの会でホワイトボードを使い、見通しを持てるようにする）
- 「体力ゲージ」で、自分のエネルギーを見える化！（疲れすぎないように調整）
- 「段階カード」を使って、運動の強度を自分で選ぶ（チャレンジ・いつも通り・軽め）
- 運動前後のストレッチや水分補給をルール化し、体調管理を習慣に！
- 終わりの会で「頑張りカード」で「できた」の達成感
- 適度な運動を通じて、睡眠リズムを整え、気持ちを安定させるサポート

🔴 **ねらい** → 生活リズムを整え、安心して過ごしながら、健康的な習慣を身につける！

## ② 運動・感覚(体の使い方・バランス)



幼児期・学童期の子どもたちは、体を動かしながら成長し、さまざまな感覚を発達させていきます。バースデーでは、「運動は楽しい！」という気持ちを大切にしながら、バランス感覚・筋力・空間認識力 など、さまざまな運動機能を育むプログラムを取り入れています。

### 💡 主なプログラム

- ・ サーキット運動(一本橋・平均台・跳び箱・鉄棒・マット運動など)
- ・ トランポリン・エアートランポリン(ジャンプカ・バランス感覚を育む)
- ・ ボルダリング(体幹と空間認識力 UP!)
- ・ 鬼ごっこ・しっぽ取り(全身を使って遊びながら敏捷性を育む)

✦ ねらい → 「運動って楽しい！」と感じながら、自然に体を鍛え運動能力を高める

## ③ 認知・行動(考える力・ルール理解)



ルールを理解し、状況に応じて考えて行動することは、学校生活や社会生活でとても大切な力です。バースデーでは、遊びの中で「考える」「判断する」経験を増やし、認知力を育てます。

### 💡 主なプログラム

- ・ サーキット(ルールを守りながら進む)
- ・ 色分けしっぽ取り・鬼ごっこ(状況判断をしながら素早く動く)
- ・ サッカー・風船テニス・モルック(戦略を立てながらプレイ)

✦ ねらい → 考えながら行動する習慣をつけ、ルールを理解しながら動く力を養う！

## ④ 言語・コミュニケーション(伝える力)



話す力や伝える力は、友達や先生との関わりの中でとても重要です。バースデーでは、運動の中に言葉のやり取りを取り入れ、「伝える」「聞く」「相談する」経験を増やします。

### 💡 主なプログラム

- ・ 「作戦タイム」(チームで戦略を話し合う)
- ・ 「一斉指示を聞く練習」(簡単な質問に答える、説明の長さを調節する)
- ・ 「振り返りインタビュー」(今日の頑張ったことや楽しかったことを発表)
- ・ 「ルール説明を子ども自身が行う」(順番にお手本役を担当)

🔴 ねらい → 言葉で考えを伝えたり、聞いたことを理解して行動する力を育てる！

## ⑤ 人間関係・社会性(協力・ルール・チームワーク)



学校生活や社会生活では、「協力する力」「ルールを守る力」がとても重要です。バースデーでは、楽しく遊びながら、社会性や協調性を育めるプログラムを取り入れています。

### 💡 主なプログラム

- ・ リレー・綱引き・協力サーキット(チームで協力する体験)
- ・ ドッジボール・ペギーボール(ルールを守って競技を楽しむ)
- ・ 「褒める時間」(仲間の良いところを見つける)

🔴 ねらい → 仲間と協力しながら活動し、ルールを守る大切さを学ぶ！

◆ 児童発達支援と放課後等デイサービスの違いについて

バースデーでは、お子さまの発達段階に応じた支援を行っています。「児童発達支援」と「放課後等デイサービス」は、どちらも同じ5つの領域を大切にしていますが、年齢や発達の段階に合わせて支援の内容が異なります。

領域	児童発達支援(未就学児)	放課後等デイサービス(小学生以上)
① 健康・生活	手洗い・うがいの習慣化、着脱の練習、スケジュール表の確認	体調管理の意識向上(体カゲージ・段階カード活用)、生活リズムの維持
② 運動・感覚	遊びながら全身を動かす(サーキット運動・エアートランポリン・動物歩き)	学校体育やスポーツに向けた動き(跳び箱・鉄棒・縄跳び・ボルダリング)
③ 認知・行動	簡単なルールを理解し、遊びの中で順番を守る(色分けしっぽ取り・鬼ごっこ)	状況に応じて考え、戦略を立てる(サッカー・風船テニス・モルック)
④ 言語・コミュニケーション	一斉指示を聞く練習、簡単な質問に答える練習(説明の長さを調整)	自分の意見を伝えたり、チームで話し合う(作戦タイム・振り返りインタビュー)
⑤ 人間関係・社会性	順番待ちやお友達との関わりを学ぶ(リレー・協力サーキット)	ルールを守りながらチームプレイを経験(ドッジボール・協力サーキット)



## 事業所における基本情報

1. **事業所名:** 児童発達支援・放課後等デイサービス バースデー
2. **作成年月日:** 2024 年7月
3. **法人(事業所)理念:** 法人名「株式会社 ラーゴム・エーベスト」は、スウェーデン語で「ちょうど良い、心地よいバランス」という意味です。  
私たちは、「ちょうど良い療育」「心地よい空間」「ちょうど良い働き方」を大切に、無理なく成長できる環境を提供します。  
**ちょうど良い療育**  
一人ひとりのペースや個性を大切に、「自信を持てる体験を増やす」療育を行います。  
**心地よい空間**  
子どもたちや保護者が安心して過ごせる、温かく多様性を尊重する場をつくります。  
**ちょうど良い働き方**  
スタッフが無理なく得意なことに集中できる環境を整え、より良い支援につなげます。  
私たちは、子どもたちや家族が「生まれてきてくれてありがとう」と感じられる環境づくりを大切に、地域とともに成長していきます。
4. **支援方針:** 「バースデー」では、一人ひとりの成長スピードや学び方を尊重し、小さな自信を積み重ねることを大切にしています。過度なプレッシャーや比較を避け、子どもたちが「自分もやれば可以的」「楽しい」と思える体験を通して、自然体の「笑顔」で成長できる環境を提供します。また、保護者と共に歩む療育を実践し、家庭でも続けられる支援を目指しています
5. **営業時間:** 平日 13:00~19:00、土曜日 9:00~18:00
6. **送迎実施の有無:** 送迎は実施していません。
7. **家族支援(きょうだいへの支援も含む。)の内容:** 療育は毎回見学可能で振り返り時に保護者への情報共有や相談支援を実施します。きょうだい児への配慮・関わりを大切に、家族全体での成長と安心感をサポートしています。きょうだい児が参加できるイベントも企画しています。
8. **移行支援の内容:** 未就学児から就学時、また放課後等デイサービスから社会参加への移行をサポートしています。個々の成長に応じたステップを大切に、安心して次のステージに進めるよう支援を行っています。

9. **地域支援・地域連携の内容:** 地域の学校や福祉機関、医療機関との連携を大切にし、子どもたちが地域社会の一員として安心して生活できるようサポートしています。また、地域のイベントや活動への参加も予定しています。
10. **職員の質の向上に資する取組:** バースデーでは、職員が常に質の高い支援を提供できるよう、放デイラボや発達支援協会の会員となっています。そのため、職員は各種研修を無料で受講することが可能です。また、クラウド上で好きな時間に研修内容を確認できるため、個々のスキルアップを柔軟に進めることができます。さらに定期的な勉強会や事例共有も行い、チーム全体の成長を促しています。外部の専門家を招いた研修も積極的に行っています。
11. **主な行事等:** バースデーでは、季節ごとのイベントを楽しみながら、子どもたちが自然に体を動かせるように運動を取り入れた活動を行っています。例えば、ハロウィンには「ゾンビさんが転んだ」、クリスマスには「ツリー形合わせしっぽ取り」、節分には「節分ペガーボール」、七夕には「宝探しボルダリング」など、行事ごとに特別なプログラムを用意しています。
- また、子どもたちの誕生日には特別な時間を設け、ガチャガチャのプレゼントを贈り、保護者には子どもからお花を手渡して「いつもありがとう」と伝える機会を大切にしています。
- 施設名「バースデー」には、「生まれてきてくれてありがとう」という感謝の気持ちを込めており、子どもたちの存在を祝福し、保護者と共にその成長を喜び合える場所を目指しています。日々の活動を通じて、子どもたちが自分の存在を大切に思い、保護者が子どもの成長を温かく見守る時間を作ることを大切にしています。

